

CLUB NEWS

2020-2021年度国際ロータリーテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック

山形中央ロータリークラブ

新たな試練を機会に、ロータリアンとして創造力と柔軟性で乗り越えよう!

vol.
1232

2020-2021
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|-----------------|----------------|--------------------------|
| ■ 会長 小林 敏 郎 | ■ 職業 奉仕 佐竹 純 一 | ■ 副 幹 事 佐藤 太 |
| ■ 会長エレクト 長橋 正 人 | ■ 社会 奉仕 小泉 俊 哉 | ■ 会 計 深瀬 隆 志 |
| ■ 副 会 長 石山 徳 昭 | ■ 青少年奉仕 三浦 龍 夫 | ■ S A A 川合 勝 芳 |
| ■ 直前会長 伊藤 和 子 | ■ 国際 奉仕 中川 清 美 | 国際ロータリー会長 ホルガー・クナウ(ドイ ツ) |
| ■ クラブ管理運営 長谷川 淳 | ■ 幹 事 玉ノ井 憲 史 | 第2800地区ガバナー 齋藤 榮助(米沢中央) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 北門 一忠(上山) |



ロータリーは機会の扉を開く

◆日時/2020.8.18 12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/それぞそロータリー

会長挨拶



みなさん、こんにちは。まずは最初に、本日はとても大切なお客さまをお迎えしております。第5グループガバナー補佐の北門一忠さんです。お話を楽しみにしておりますので、どうかよろしくお願いします。

さて、本日はこの例会に先立ち、11時より第2回クラブ協議会を開催しまして、北門ガバナー補佐を始め、クラブ大委員長及び小委員長、多くの皆様にご出席頂きました。ご参加頂き、本当にありがとうございました。私には、このクラブ協議会において、大変思い深い経験をさせて頂いた事がありました。それは6年前に幹事を務めさせて頂いた頃、「クラブ協議会」の事をまったく理解しておらず、たまたま年度が始まる前の6月に、ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会を開催して安心しきってしまい、それ以降、一度もクラブ協議会を開催せずに時間が経過し、翌年4月の理事会において、なぜクラブ協議会を開催しないのかと指摘を受けて、初めて定期的に開催する必要性を認識したという、今では大変お恥ずかしい経験をしたことがありました。

そこで今日は、この「クラブ協議会」について、若干お話をさせて頂きたいと思えます。「クラブ協議会は、クラブ役員・理事・委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合で、クラブのプログラムと活動、会員教育について協議するために開かれる。」とRI理事会決定事項に定められております。また通常、ガバナー補佐も同席し、年に4~6回の協議会を

開催していると言われており、クラブ協議会の実施時期と目的の一例が、会長エレクトの時に頂戴した「ロータリー・リーダー研修書」に記載されております。例えば、

- ・7月以前に地区研修・協議会の直後に、その内容をクラブに提示するために開催し、
- ・ガバナー公式訪問の2週間前に、クラブの活動状況について、ガバナー補佐同席のもとで話し合いを行う、
- ・年度半ば(1月または2月)に、目標に向けた進展と会員の全体的な満足度の確認や年度後半の活動計画を決定する
- ・4月または5月に、クラブの活動の完了に向けた重要案件の話し合いや次年度の理事役員への引き継ぎが、その主な目的とされています。

今年度の我がクラブスケジュールにおいても、4回のクラブ協議会を計画しており、本日、第2回目のクラブ協議会において、ガバナー公式訪問に備えて、ガバナー補佐よりさまざまアドバイスを頂戴したところです。丁度、ガバナー月信8月号に、北門ガバナー補佐がメッセージを投稿されており、その内容を拝見させて頂きました。その中で、「各クラブに訪問して各委員会委員長の思いを知る事が一番の楽しみ」であると抱負を語られておりました。今日、我がクラブのクラブ協議会や例会にご出席頂き、どのような感想をお持ちになられたのかがとても楽しみにしております。今日もどうかよろしく申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	27名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				



ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐をお迎えして

RI第2800地区 第5グループ ガバナー補佐 北門一忠氏

上山ロータリー所属の北門一忠と申します。今日はありのままにお話しさせていただきます。兵庫県出身ですので関西弁が混ざってくると思いますがよろしくをお願いします。

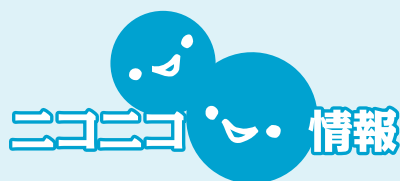
今日は私のプロフィールをお話させて頂きたいと思います。私は元々相模原西ロータリークラブに所属しておりました。ロータリー入門は1988年の33歳の時でした。山形でのロータリー歴はまだ2年です。入ってすぐ会長職に、今年はガバナー補佐に就任しました。ですので、まだ皆様と面識がほとんどありません。今後よろしくお願ひいたします。

私は小林さんと同じ測量業をしています。中央ロータリークラブでは前年度ガバナー補佐の遠藤さんと親しくさせていただいております。兵庫県神戸市生まれで、青山学院大学の経済学部を卒業しました。大学4年生の時に、たまたま測量のアルバイトがあると紹介され、手伝ったのが関東の公共事業をしている会社でした。そこに就職し、会社のお金を使わせていただいて、1年間専門学校で測量の勉強をしました。実務経験2年と16日で測量賞をいただきました。その後

1年間働かせていただき、独立しました。北門測量設計事務所という会社です。50を前にして様々なことがあり、一度引退し、以前から素敵な場所だなと思っていた山形に來させていただきました。山形に23年間今現在までお世話になっている理由は、新庄にある柿崎重機さんに下宝沢に会社を作りたいと相談を受け、柿崎建設測量工業の代表を務めさせていただくことになりました。

ロータリー歴は長いようで短いです。会社をやるのが精一杯で7~8年退会していたことがあります。ロータリー活動に対して強い熱量はもっていたので、悔いが残ったと悩んだ時期があったこともあり、上山ロータリークラブに入会させていただきました。会長に就かせていただいて、積極的なクラブ運営をしました。上山ロータリークラブからガバナー補佐が最近出てないということもあり、今年就任させていただきました。ロータリーが好きなので、こうした役職につかせていただいて内心喜んでます。

これからは長いお付き合いをさせていただきたいと思います。一年間よろしくお願ひいたします。



諏方 均／本日はガバナー補佐のお話し有難うございます。お願ひ事について申し上げます。本日、「夏を乗り切るひんやりマスク」を例

会終了後、現金¥1,000と引き換えに販売させていただきます。

石山徳昭・玉ノ井憲史・小林敏郎／本日は北門ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会、例会に多くの会員にご出席を頂き、また、北門ガバナー補佐にありがたいご意見をいただきまして、本当にありがとうございます。



ガバナー補佐訪問を
お迎えしての
クラブ協議会

令和2年8月18日 11時～